

令和7年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	まつだ しゅんじ	
氏名	松田 俊司	
所属・役職	金沢市情報統括責任者（ＣＩＯ） 金沢未来のまち創造館 館長	
活動拠点	金沢市を中心に活動	
略歴	1987 年 4 月 市役所入庁、情報部門に配属 財務会計や税業務のオンラインシステムの開発に従事 その後、全庁的なネットワーク構築やグループウェアの導入を手がける。 2006 年 4 月 行政経営部門で情報システム適正化事業に従事 2012 年 4 月 ＩＣＴ推進室の新設にあわせて、室長として配属 ＩＣＴ推進室長配属後、市公衆無線ＬＡＮの整備やオープンデータの推進、Code for KANAZAWA とともにシビックテック推進やその人材育成事業にも取り組む 2016 年 4 月 情報政策課長 2018 年 4 月 広報広聴課長、チャットボットの導入やLINE 等 SNS による情報発信に取り組む 2021 年 4 月 市民局長 2023 年 4 月 より現職。情報統括責任者として、3 月に策定したＤＸアクションプラン（3 年計画）を推進している。	
地域情報化の 専門分野・技術	オープンデータ シビックテック 公衆無線ＬＡＮ 自治体業務システム	
専門分野	オープンデータ 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等） 人材（ＤＸ推進のための機運の醸成） 人材（ＤＸに関する知識習得・研修・育成） ネットワークインフラ（Ｗｉ－Ｆｉ／ＬＰＷＡ／光ネットワーク） デジタルアーカイブ／図書館 働き方 テレワーク スタートアップ支援（起業支援） ICT 活用広報	
自治体向けメッセージ	30 年超の職員生活における多くの期間、情報関連事業に取り組んできました。従来型の情報システムの構築だけでなく、住民団体などとの協働によるシビックテックやオープンデータの推進、公衆無線ＬＡＮ構築やＶＲの活用、最近ではＤＸの推進などについて、これまでの経験を生かし、皆さんとともに考え、アドバイスできればと思います。	
関連サイト		

地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	1987～88 財務会計システム構築 1991～92 税総合オンラインシステム構築 1995～97 庁内ネットワーク・グループウェア構築 1998 農家台帳システム構築 1999 新財務会計・文書管理システム計画策定 2006～10 情報システム適正化事業 2012～17 公衆無線LAN整備 〃 オープンデータ推進 〃 シビックテック推進 〃 ICT人材育成（アプリコンテスト・アプリ塾等） 2018～ AIを活用した広聴機能強化の研究やVR等を活用したシティプロモーション 2020～ DX推進に係る学識者等との その他、広域エリア（金沢市、白山市、かほく市、野々市市、津幡町、内灘町）におけるオープンデータ推進などの情報化推進施策の検討
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト	